

L 形側溝改修構造図 S=1:10

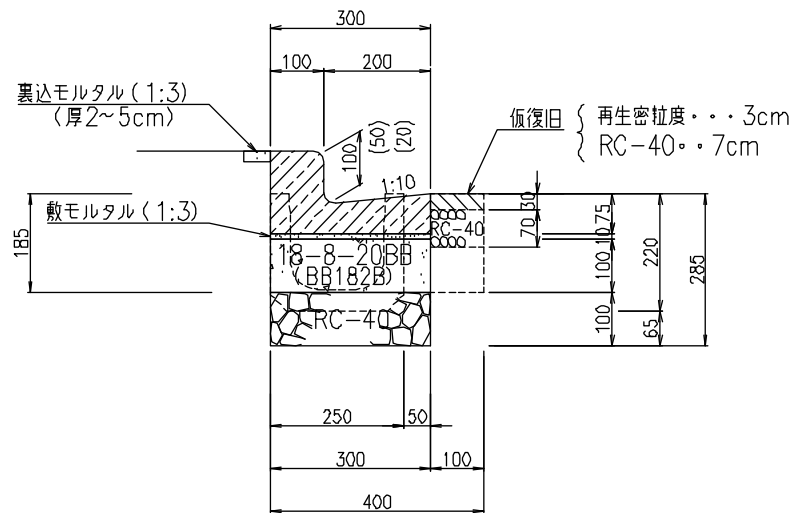
排水工

L形側溝改修工

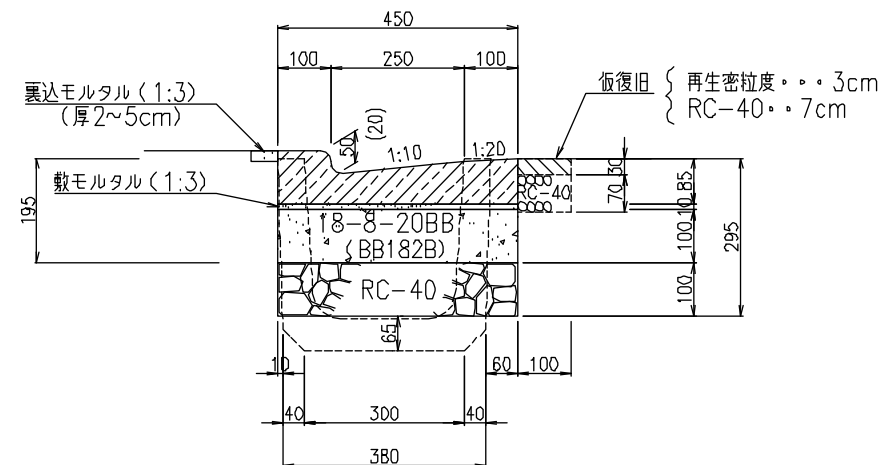
20L-改C

25L-改C

L形側溝（鉄筋コンクリートL形、20L）



L形側溝（鉄筋コンクリートL形、25L）



※ 仮復旧については参考とし、打替路線の舗装によること。

材料表

(100m当り)

材 料 名	形 状 寸 法	単 位	20L	25L
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	3.0	4.5
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m ³	3.0	4.5
モルタル 1:3	敷モルタル	m ³	0.3	0.5
L形ブロック	200L 総幅300	個	165.0	—
L形ブロック	250L 総幅450	個	—	165.0

L U 形 側 溝 築 造 構 造 図 S=1:10

排 水 工

L U 形 側 溝 築 造 工

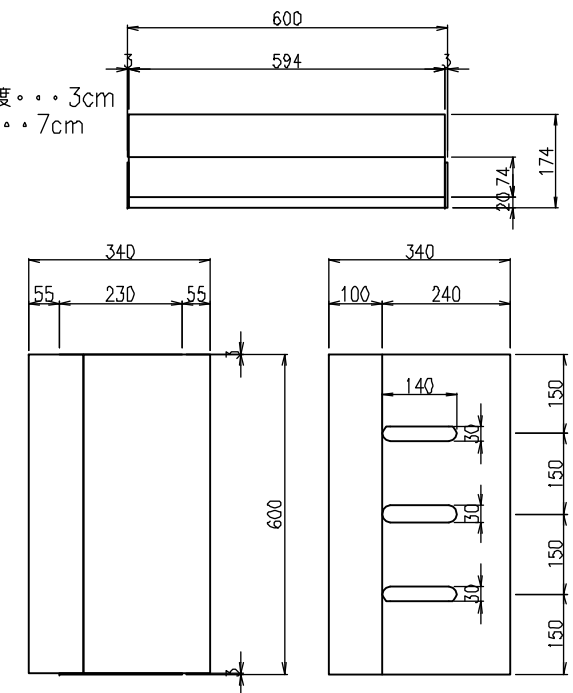
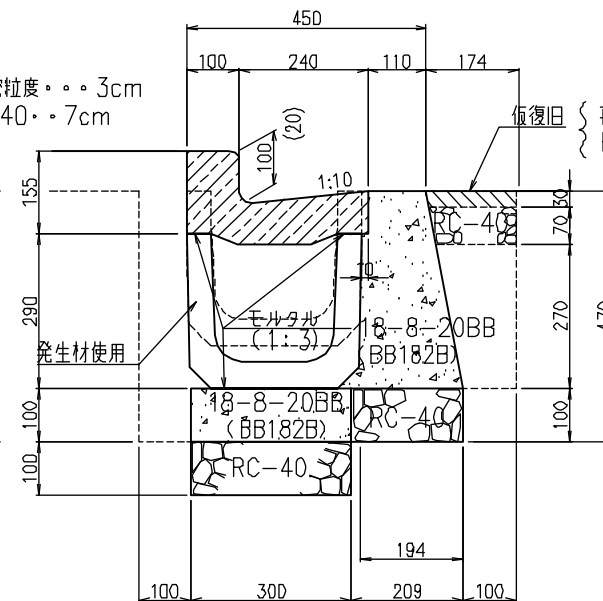
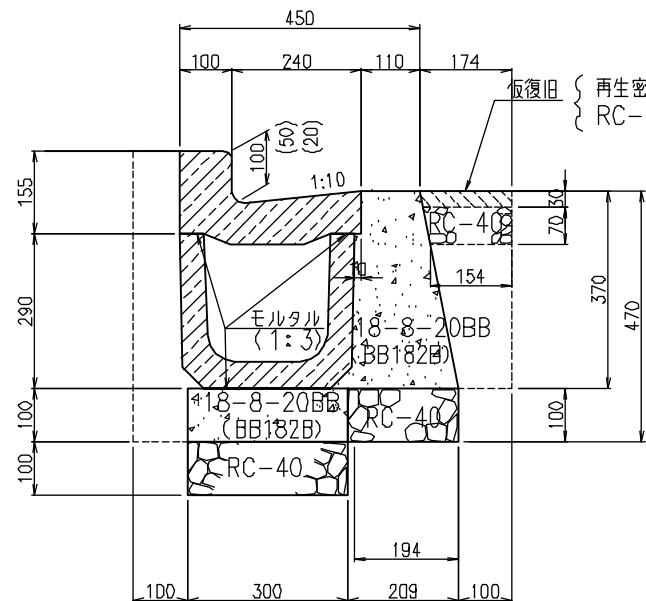
24 L U - 築 C

24 L U - 築 C R

L 形溝ブロック240用・U形溝ブロック240用

L 形溝ブロック240用・U形溝ブロック240用

(U形溝再使用)



※ 仮復旧については参考とし、打替路線の舗装によること。

材 料 表

(100m当り)

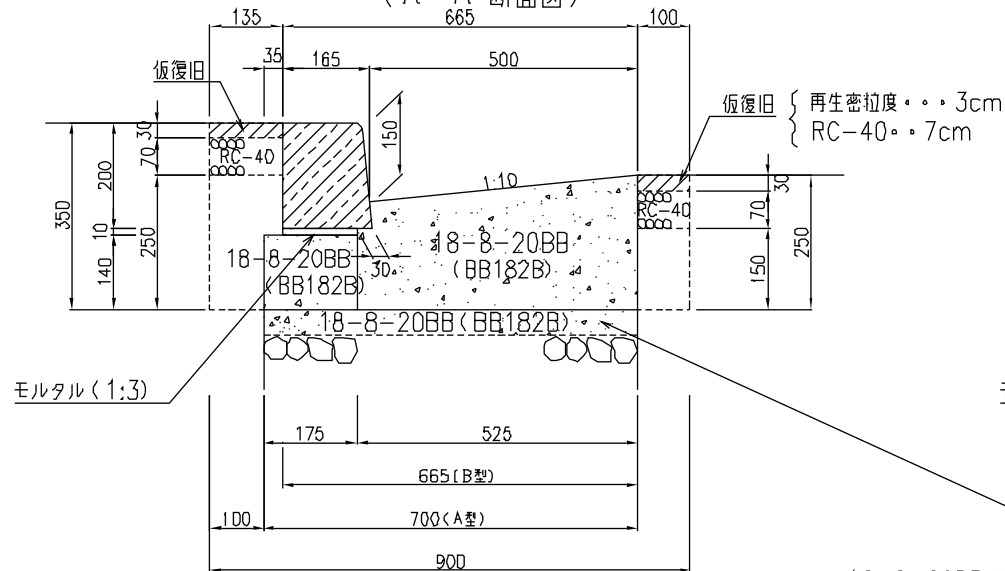
材 料 名	形 状 寸 法	単 位	24LU - 築C	24LU - 築CR
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	5.1	5.1
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m ³	8.7	8.7
モルタル 1:3	敷モルタル	m ³	0.3	0.3
L形ブロック	240用	個	167.0	167.0
U形ブロック	240用	個	165.0	—

街きょ構造図(155型) S=1:10

幅500mm A型 B型(エプロン横断勾配1:10)

排水工
街きょ築造工
155用 一般部 車乗入用切下部 巻込部・切下部

一般部断面図
(A-A断面図)

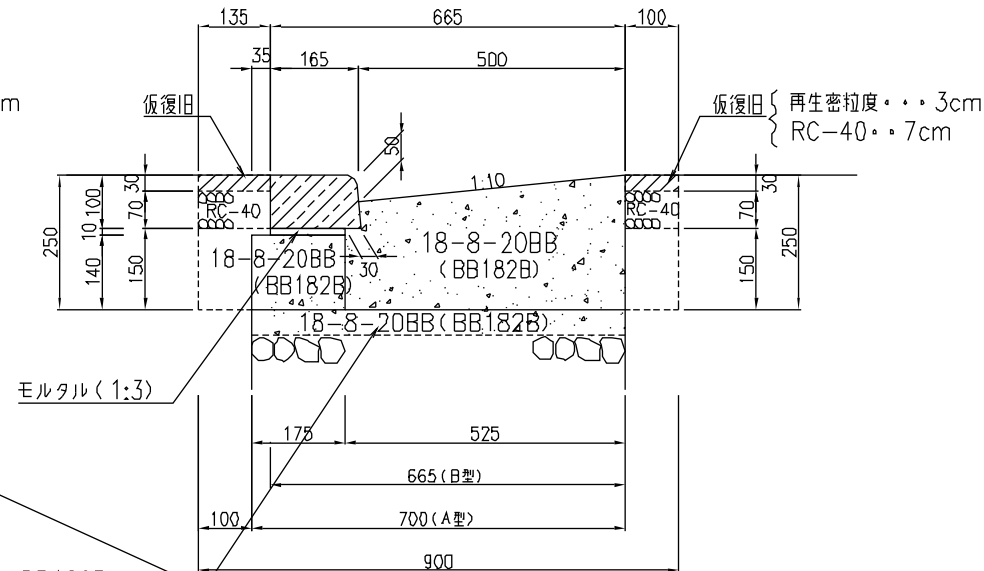


※仮復旧については参考とし、打替路線の舗装によること。
※街きよます間の中央に施工目地を設ける。
ただし、1.0m未満の場合は除く。
※各ブロック間には、目地モルタルを設ける。

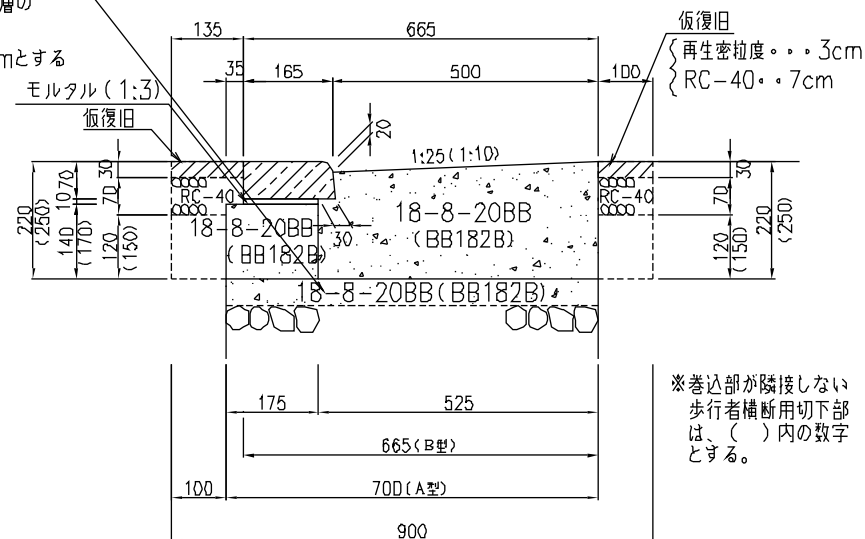
コンクリート18-8-20BB (BB182B) は調整用として用いる(別途計算)

基礎工は車道路盤に準ずる
また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の合計厚が25cm以下の場合
再生クラッシャーラン(RC-40)基礎を10cmとする

車乗入用切下部(5cm)断面図



巻込部・歩行者横断用切下部(2cm)断面図
(B-B断面図)



※巻込部が隣接しない歩行者横断用切下部は、()内の数字とする。

材料表

材料名	形状寸法	単位	一般部	車乗入用切下部	巻込部・歩行者横断用切下部
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m ³	14.1	14.1	13.3
モルタル 1:3	敷・目地	m ³	0.1	0.1	0.1
歩車道境界ブロック	150/170×200×600	個	165.0	—	—
歩車道境界ブロックB1平	160/170×100×600	個	—	165.0	—
歩車道境界ブロック	163/170×70×600	個	—	—	165.0

歩行者横断用切下部・摺付部街きょ構造図（155型）

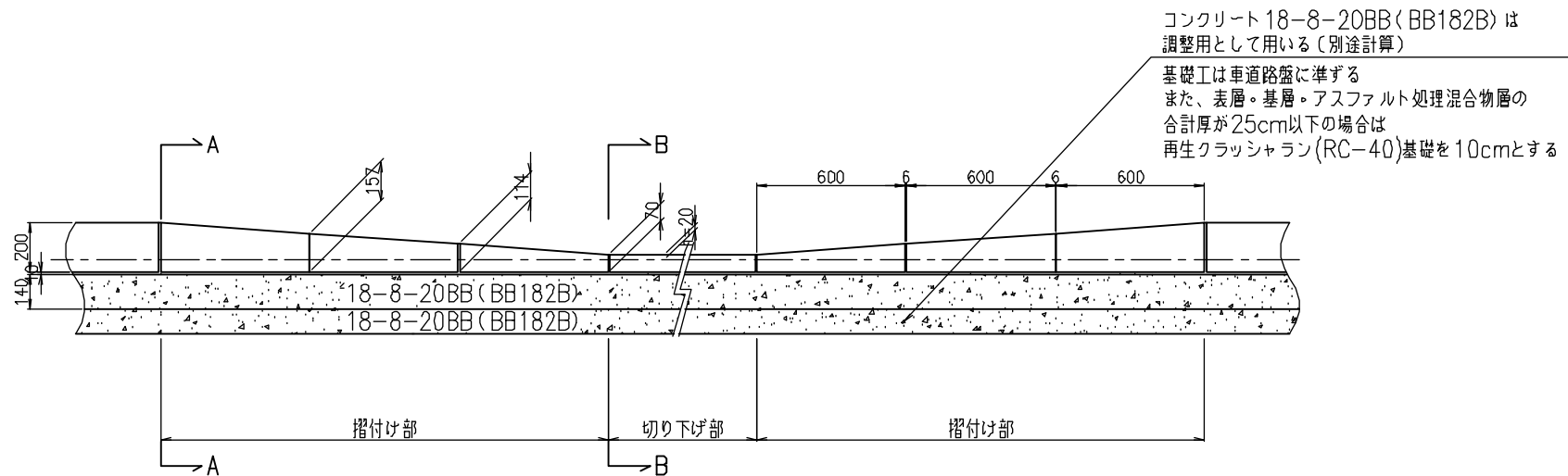
（エプロン横断勾配1：10）

排水工

街きょ築造工

155 摺付部
切下部

正面図（歩行者横断用・3段落し） $S=1:20$



※A-A、B-B断面はP2301-1参照

材料表

材 料 名	形 状 寸 法	単位	(100m当り) 歩行者横断用 3段落し
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m ³	13.7
モルタル 1:3	敷・目地	m ³	0.1
歩車道境界ブロックA	(150/170×200) × (154/170×157) × 600	個	55
歩車道境界ブロックB	(154/170×157) × (159/170×114) × 600	個	55
歩車道境界ブロックC	(158/170×114) × (163/170×70) × 600	個	55

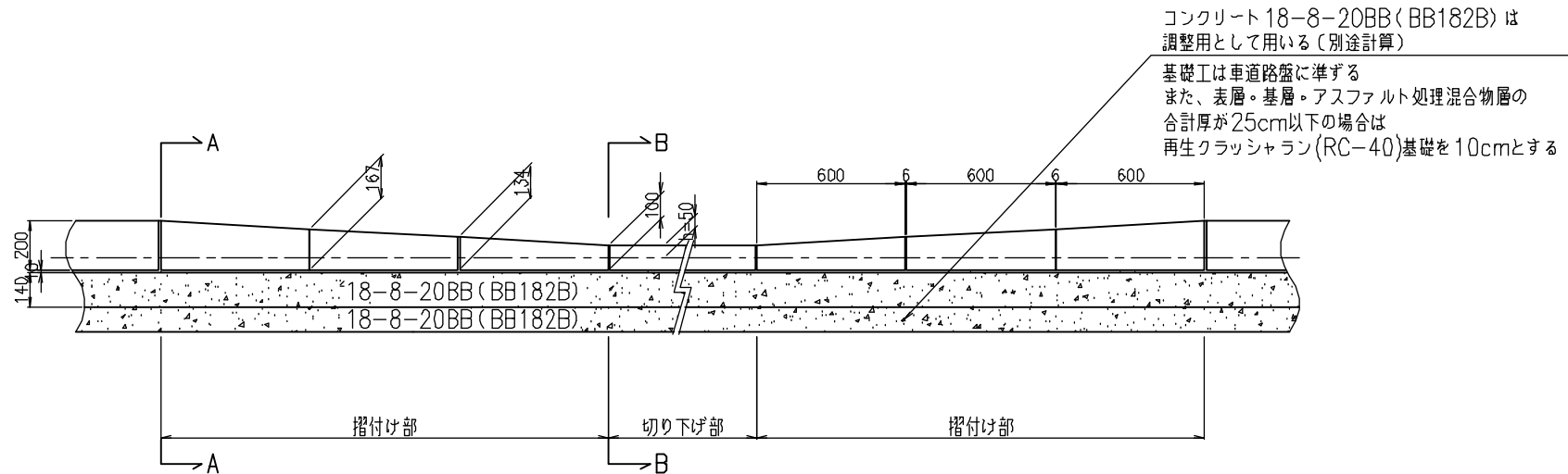
車乗入用摺付部街きょ構造図(155型) (エプロン横断勾配1:10)

排水工

街きょ築造工

155 摺付部
切下部

正面図(車乗入用・3段落し) S=1:20



※A-A、B-B断面はP2301-1参照

材料表

材料名	形状寸法	単位	(100m当り) 歩行者横断用 3段落し
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m ³	13.7
モルタル 1:3	敷・目地	m ³	0.1
歩車道境界ブロックA	(150/170×200) × (154/170×167) × 600	個	55
歩車道境界ブロックB	(154/170×167) × (159/170×134) × 600	個	55
歩車道境界ブロックC	(158/170×134) × (163/170×100) × 600	個	55

街きょ構造図(1035型) S=1:10

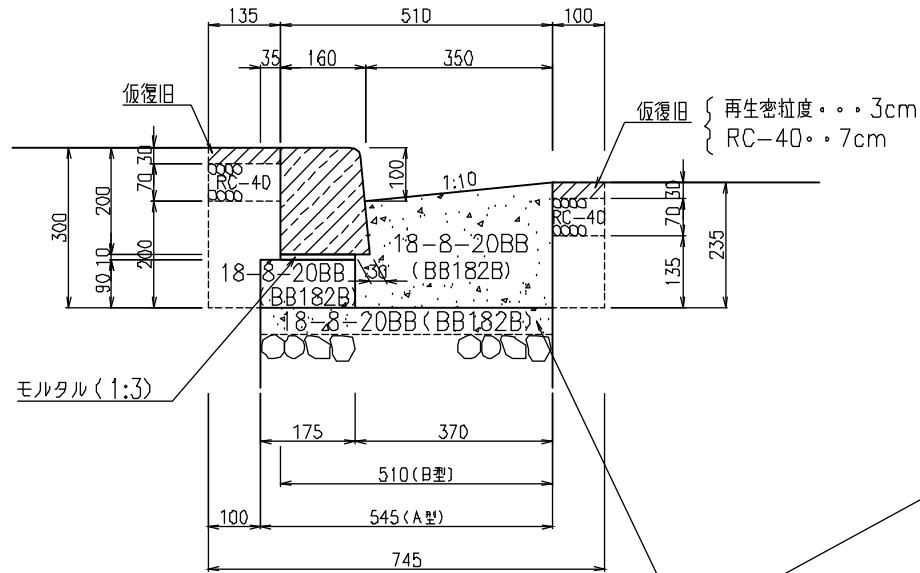
幅350mm A型 B型(エプロン横断勾配1:10)

排水工

街きょ築造工

1035用 一般部
車乗入用切下部
巻込部・切下部

一般部断面図
(A-A断面図)



コンクリート18-8-20BB(BB182B)は調整用として用いる(別途計算)

基礎工は車道路盤に準ずる

また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の

合計厚が23.5cm以下の場合

再生クラッシャー(RC-40)基礎を10cmとする

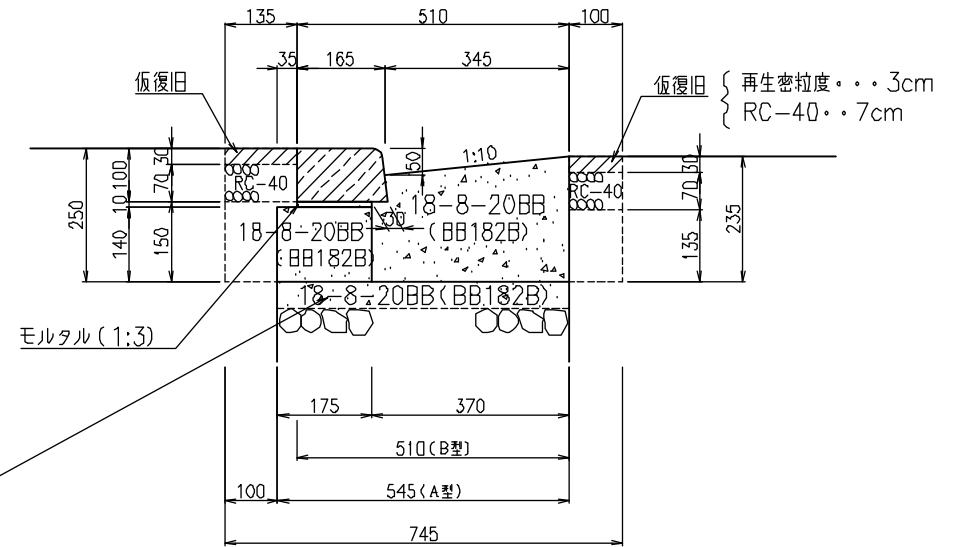
※仮復旧については参考とし、打替路線の舗装によること。

※街きよます間の中央に施工目地を設ける。

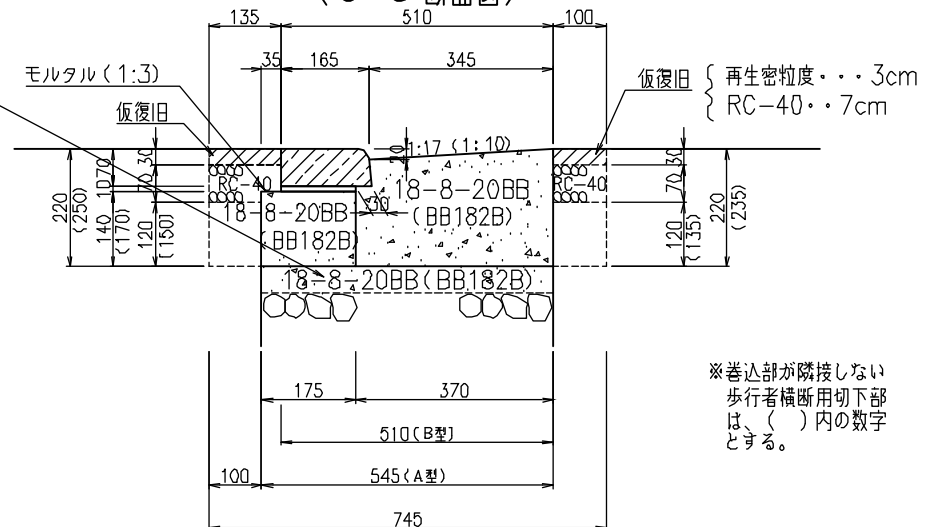
ただし、1.0m未満の場合は除く。

※各ブロック間には、目地モルタルを設ける。

車乗入用切下部(5cm)断面図
(B-B断面図)



巻込部・歩行者横断用切下部(2cm)断面図
(C-C断面図)



※巻込部が隣接しない
歩行者横断用切下部
は、()内の数字
とする。

材料表

材料名	形状寸法	単位	一般部	車乗入用切下部	巻込部・歩行者横断用切下部
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m ³	9.3	10.3	10.0
モルタル1:3	敷・目地	m ³	0.1	0.1	0.1
歩車道境界ブロック	150/170×200×600	個	165.0	—	—
歩車道境界ブロックB1	160/170×100×600	個	—	165.0	—
歩車道境界ブロック	163/170×70×600	個	—	—	165.0

車乗入用・歩行者横断用切下げ部・摺付け部街きょ構造図（1035型）

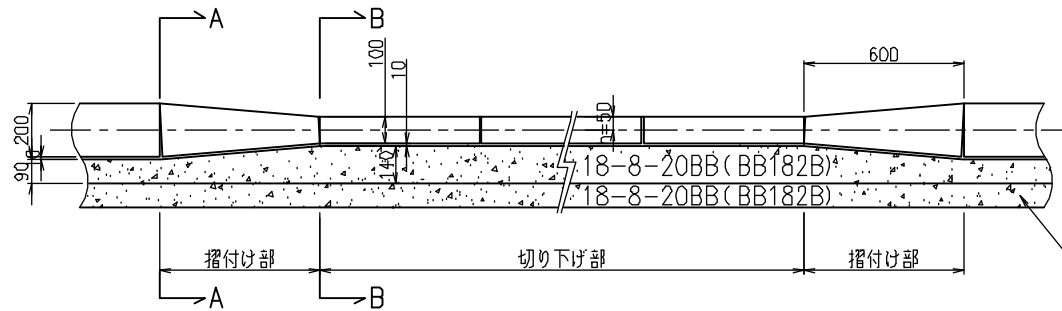
（エプロン横断勾配1：10）

排水工

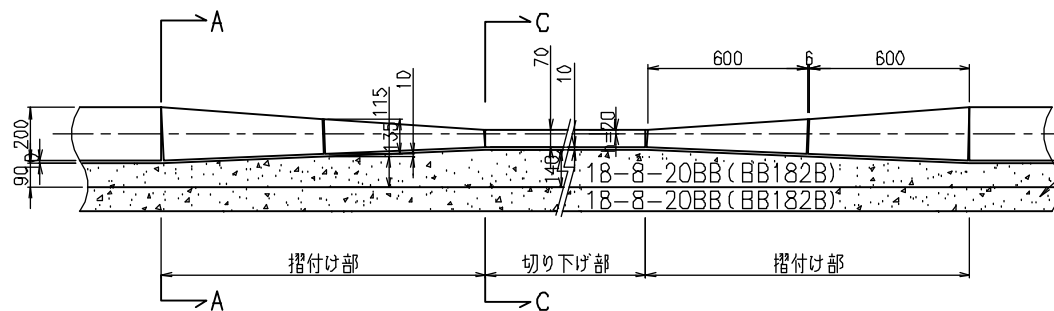
街きょ築造工

1035 摺付け部
切下部

正面図（車乗入れ部用・1段落し） S=1：20



正面図（歩行者横断用・2段落し） S=1：20



コンクリート 18-8-20BB (BB182B) は調整用として用いる（別途計算）
基礎工は車道路盤に準ずる
また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の合計厚が23.5cm以下の場合は再生クラッシャーラン（RC-40）基礎を10cmとする

※A-A、B-B、C-C断面はP2303-1参照

材料表

（100m当り）

材 料 名	形 状 寸 法	単位	車乗入用 1段落し	歩行者横断用 2段落し
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m ³	9.6	9.7
モルタル 1:3	敷・目地	m ³	0.1	0.1
歩車道境界ブロックA1斜	(150/170×200) × (160/170×100) × 600	個	165.0	-
歩車道境界ブロックB1斜	(150/170×200) × (155/170×150) × 600	個	-	82.5
歩車道境界ブロックC1斜	(155/170×150) × (160/170×100) × 600	個	-	82.5

街きょ構造図(152型) S=1:10

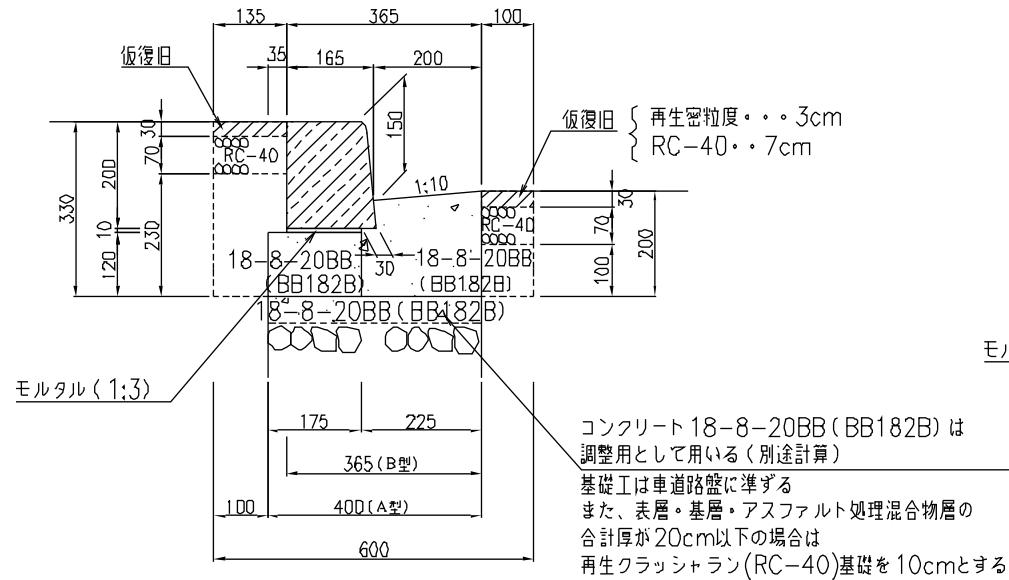
幅200mm A型 B型(エプロン横断勾配1:10)

排水工

街きょ築造工

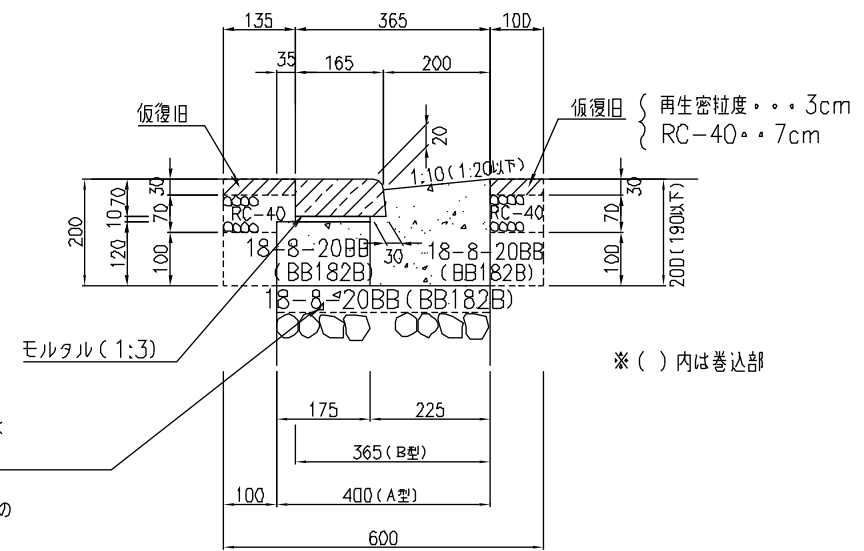
152用 一般部
巻込部・切下部

一般部断面図



※仮復旧については参考とし、打替路線の舗装によること。
※街きよます間の中央に施工目地を設ける。
ただし、10m未満の場合は除く。
※各ブロック間には、目地モルタルを設ける。

巻込部・歩行者横断用切下部(2cm)断面図



材料表

(100m当り)

材料名	形状寸法	単位	一般部	巻込部・歩行者横断用切下部
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m ³	6.2	6.2
モルタル 1:3	敷・目地	m ³	0.1	0.1
歩車道境界ブロック	150/170×200×600	個	165.0	—
歩車道境界ブロック	163/170×70×600	個	—	165.0

街きょ構造図(102型) S=1:10

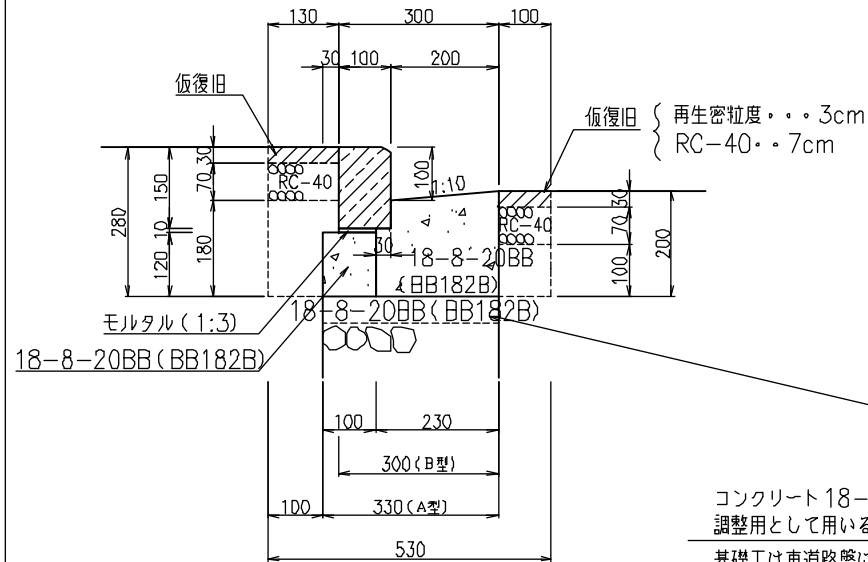
幅200mm A型 B型(エプロン横断勾配1:10)

排水工

街きょ築造工

102用 一般部
車乗入用切下部
巻込部・切下部

一般部断面図
(A-A断面図)

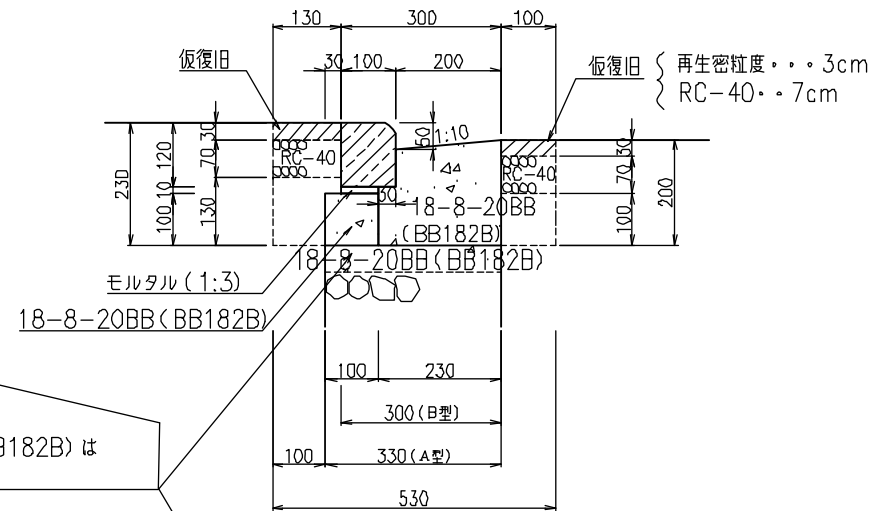


※仮復旧については参考とし、打替路線の舗装によること。
※街きよます間の中央に施工目地を設ける。
ただし、10m未満の場合は除く。
※各ブロック間には、目地モルタルを設ける。

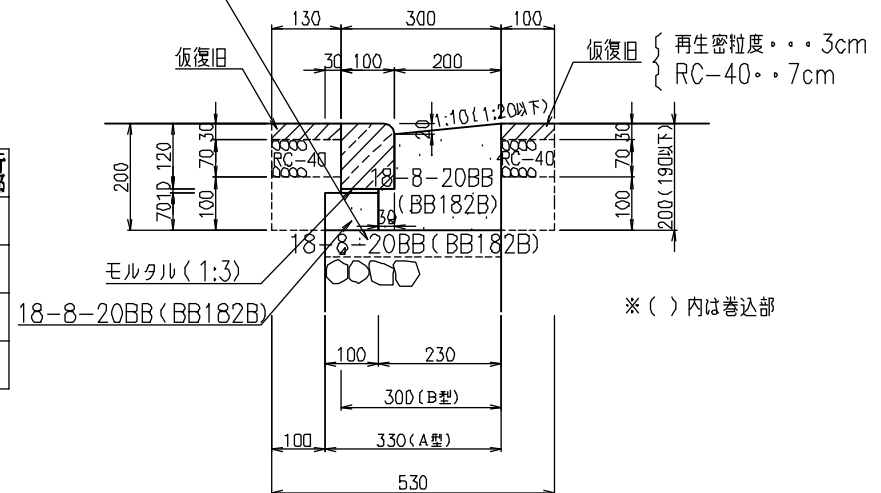
コンクリート18-8-20BB(BB182B)は調整用として用いる(別途計算)

基礎工は車道路盤に準ずる
また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の合計厚が20cm以下の場合は再生クラッシャーラン(RC-40)基礎を10cmとする

車乗入用・切下部(5cm)断面図
(B-B断面図)



巻込部・歩行者横断用切下部(2cm)断面図
(C-C断面図)



※()内は巻込部

材料表

材料名	形状寸法	単位	一般部	車乗入用切下部	巻込部・歩行者横断用切下部
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m ³	5.4	5.1	4.7
モルタル 1:3	敷・目地	m ³	0.1	0.1	0.1
歩車道境界ブロック	面取りブロック 100×150×600	個	165.0	—	—
歩車道境界ブロック	面取りブロック 100×120×600	個	—	165.0	165.0

街きょ構造図(102型) S=1:10

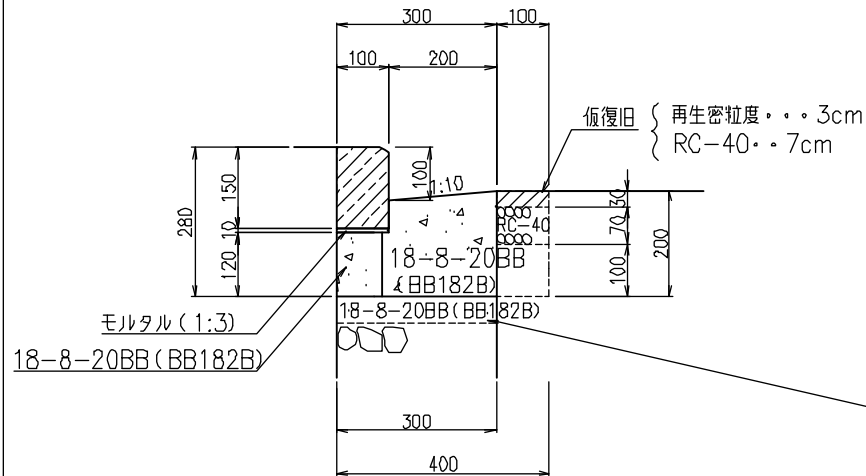
幅200mm A型 B型(エプロン横断勾配1:10)

排水工

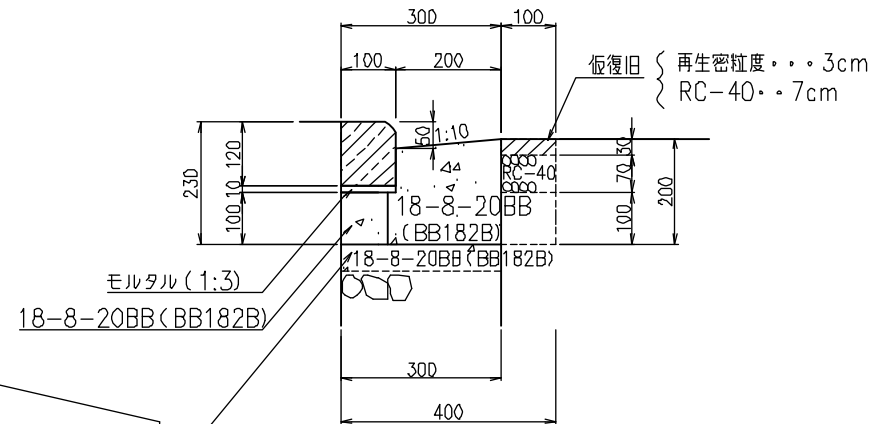
街きょ築造工

102用 一般部
車乗入用切下部
巻込部・切下部

一般部断面図
(A-A断面図)



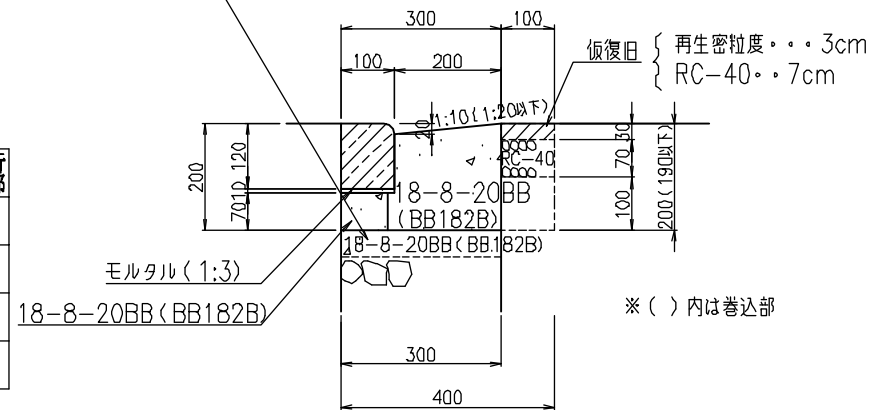
車乗入用・切下部(5cm)断面図
(B-B断面図)



コンクリート18-8-20BB (BB182B) は調整用として用いる(別途計算)
基礎工は車道路盤に準ずる
また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の合計厚が20cm以下の場合は再生クラッシャーラン(RC-40)基礎を10cmとする

※仮復旧については参考とし、打替路線の舗装によること。
※街きよます間の中央に施工目地を設ける。
ただし、10m未満の場合は除く。
※各ブロック間には、目地モルタルを設ける。

巻込部・歩行者横断用切下部(2cm)断面図
(C-C断面図)



※()内は巻込部

材料表

材料名	形状寸法	単位	一般部	車乗入用切下部	巻込部・歩行者横断用切下部
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m ³	6.0	4.9	4.5
モルタル 1:3	敷・目地	m ³	0.1	0.1	0.1
歩車道境界ブロック	面取りブロック 100×150×600	個	165.0	—	—
歩車道境界ブロック	面取りブロック 100×120×600	個	—	165.0	165.0

車乗入用・歩行者横断用切下げ部・摺付け部街きょ構造図（102型）

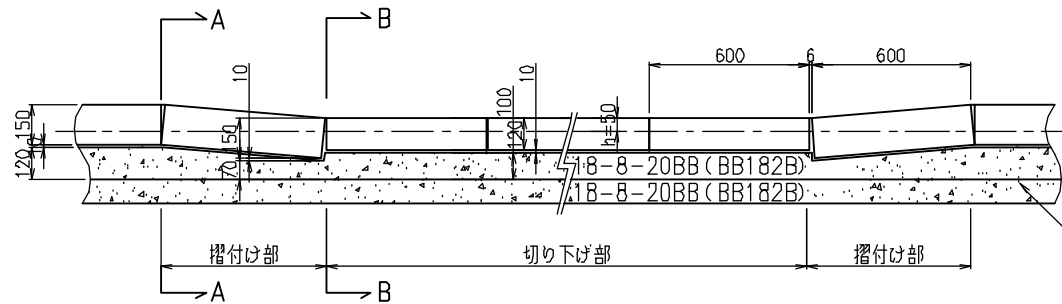
（エプロン横断勾配1：10）

排水工

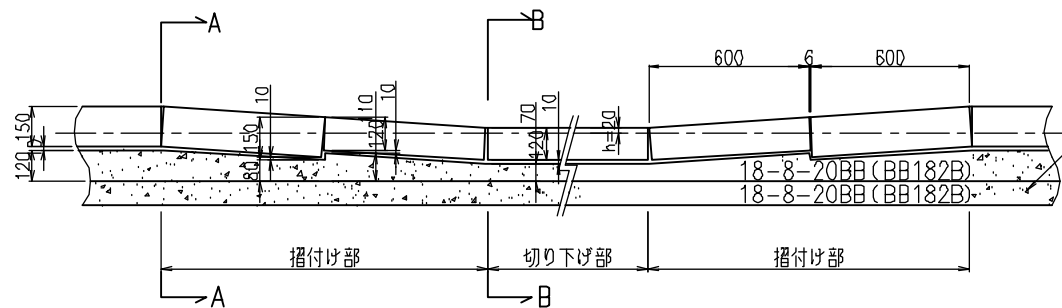
街きょ築造工

102 摺付け部
切下部

正面図（車乗入れ部用・1段落し） S=1：20



正面図（歩行者横断用・2段落し） S=1：20



コンクリート 18-8-20BB (BB182B) は調整用として用いる（別途計算）

基礎工は車道路盤に準ずる
また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の合計厚が20cm以下の場合
再生クラッシャーラン(RC-40)基礎を10cmとする

材料表

(100m当り)

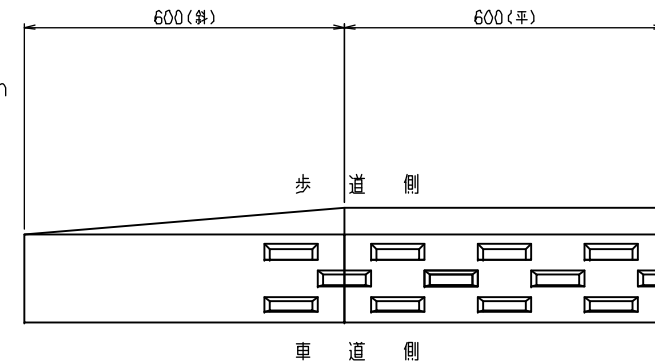
材 料 名	形 状 寸 法	単位	車乗入用 1段落し	歩行者横断用 2段落し
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m ³	5.3	5.1
モルタル 1:3	敷・目地	m ³	0.1	0.1
歩車道境界ブロック	面取りブロック 100×150×160	個	165	82.5
歩車道境界ブロック	面取りブロック 100×120×160	個	-	82.5

※A-A、B-B、C-C断面はP2306-1参照

(エプロン横断勾配1:10)

車 乘 入 用

平面图



基礎工は車道路盤に準ずる
また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の
合計厚が25cm以下の場合
再生クラッシャーラン(RC-40)基礎を10cmとする

(100m当り)

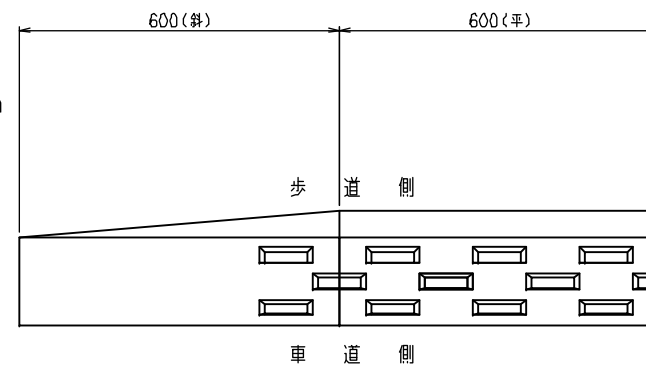
材 料 名	形 状 寸 法	単位	156型
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	14.8
モルタル 1:3	敷・目地	m3	0.2
歩車道境界ブロック	改良江戸川型 (P2310参照)	個	165.0

$$S = 1 : 10$$

(エプロン横断勾配6%)

(105型)

平面图



コンクリート18-8-20BB(BB182B)は調整用として用いる(別途計算)

基礎工は車道路盤に準ずる
また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の
合計厚が25cm以下の場合は
再生クラッシャーラン(RC-40)基礎を10cmとする

材料表

(100m当り)

材 料 名	形 状 寸 法	単位	155型
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	15.8
モルタル 1:3	敷・目地	m3	0.2
歩車道境界ブロック	改良江戸川型 (P2310参照)	個	165.0

排水工

街きよ築造工

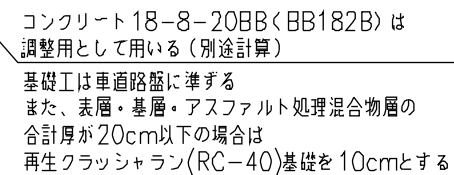
改良江戸川型
155型 (105)

車 乘 入 用

(エプロン横断勾配1:10)

車 乘 入 用

(102型)



(100m当り)

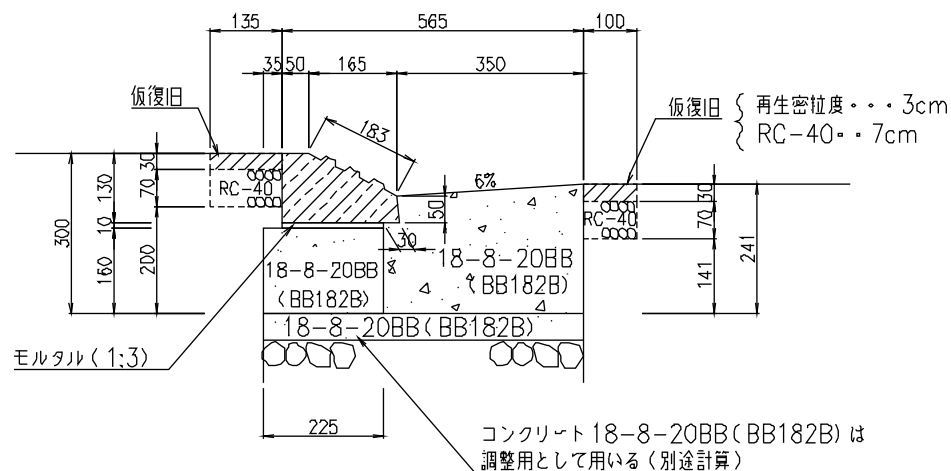
2309-1

改良江戸川型構造図 S=1:10

(エプロン横断勾配6%)

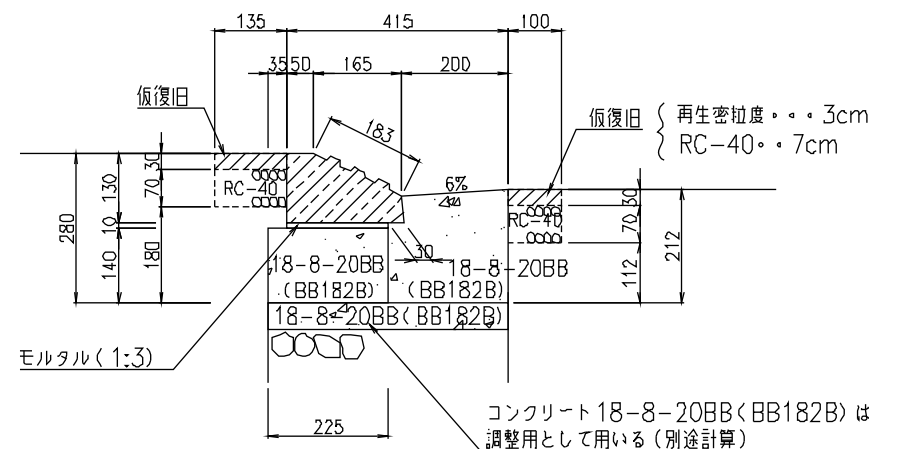
排水工
街きょ築造工
改良江戸川型 1035型 152型 (102)
車乗入用

1035型断面図



基礎工は車道路盤に準ずる
また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の合計厚が24.1cm以下の場合は
再生クラッシャーラン(RC-40)基礎を10cmとする

152型断面図 (102型)



基礎工は車道路盤に準ずる
また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の合計厚が21.2cm以下の場合は
再生クラッシャーラン(RC-40)基礎を10cmとする

材料表

(100m当り)

材料名	形状寸法	単位	1035型	152型
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m ³	12.2	7.7
モルタル 1:3	敷・目地	m ³	0.2	0.2
歩車道境界ブロック	改良江戸川型 (P2310参照)	個	165.0	165.0

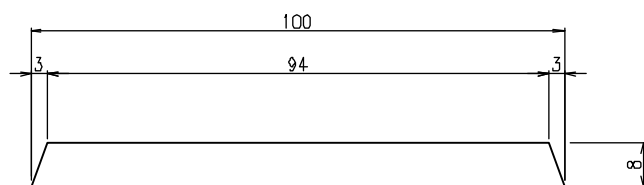
改良江戸川型車乗入用ブロック詳細図

排水工

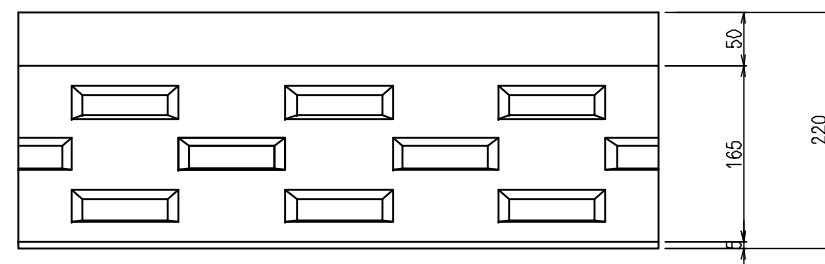
街きょ築造工

切下部
改良江戸川型

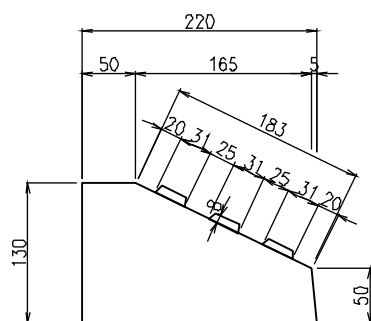
凸部詳細図 S = 1 : 1



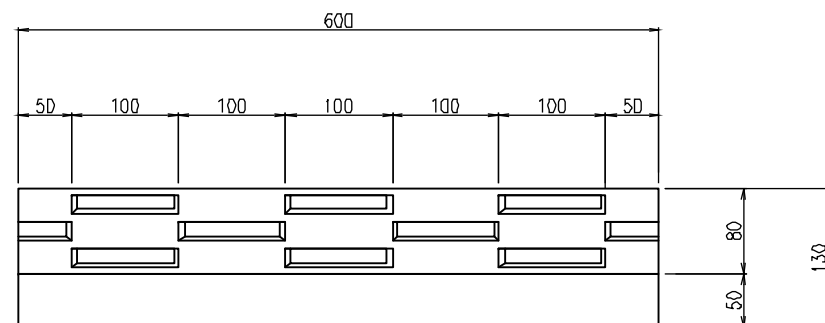
平面図 S = 1 : 5



断面図 S = 1 : 5

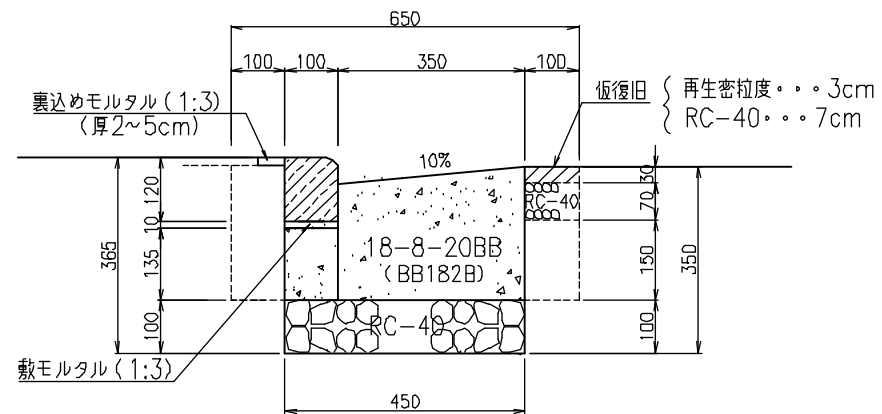


正面図 S = 1 : 5



幅350mm (エプロン横断勾配10%)

0535用 一般部 車乗入用切下部



(100m当り)

材 料 名	形 状 寸 法	単 位	数 量
再生クラッシュラン	RC-40	m3	4.5
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	9.5
地先ブロック段差用	100×120×600	個	165.0

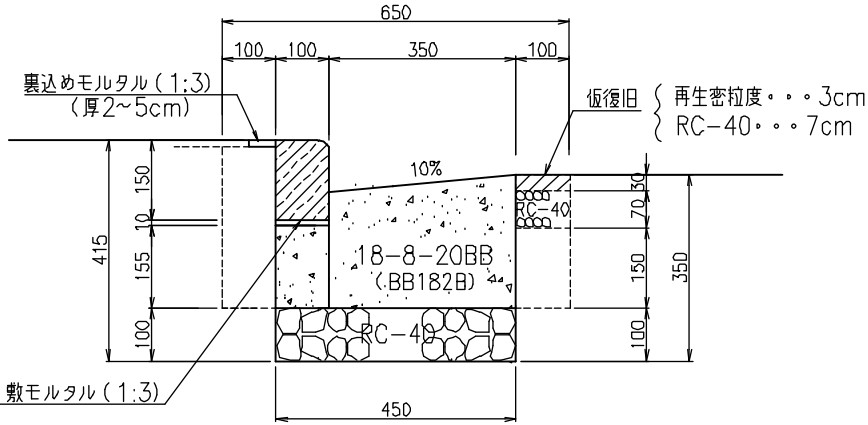
街きょ 構造図 (0535型) ミニ街きょ S=1:10

幅 350mm (エプロン横断勾配10%)

排水工

街きょ 築造工

0535用 一般部



材 料 表 (100m当り)

材 料 名	形 状 寸 法	単 位	数 量
再生クラッシャラン	RC-40	m ³	4.5
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m ³	9.6
地先ブロック段差用	100×150×600	個	165.0